

Kenko

ケンコー 手回しワンセグTVラジオ

KR-013AWFTE

取扱説明書



このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。

早見表

セット内容



各部の名称



充電する



乾電池の取り付け



microSDHC メモリーカード(別売)を 使用する



microSDHC メモリーカード(別売)の 取り付け



microSDHC メモリーカードの フォーマット



手回し充電



スイッチ／ボタン の機能



電源のオン／オフ



モード切り換



液晶画面表示



サイレンモード



LEDライトモード



テレビを見る



テレビ放送を 録画する



FMラジオを聞く



AMラジオを聞く



再生モード



携帯電話に 充電する



故障かな？ と思ったら



ご使用時間 の目安



主な仕様



目次

はじめに	05
安全上のご注意	06
本製品の紹介	11
セット内容	11
各部の名称	12
ご使用の前に	13
本機を充電する	13
リチウムイオン充電機に関する安全上の注意	15
乾電池の取り付け	16
アルカリ乾電池に関する安全上の注意	17
micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売)を使用する	18
micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売)を使用する前に	19
ファイル名/フォルダ名を変更しない	20
micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売)を使用する場合	21
micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売)の取り付け	22
micro SDHC/SDXCメモリーカードのフォーマット	24
手回し充電	25
音量を調節する	26

イヤホン(別売)を接続する	26
アンテナの調整	26

基本操作	27
スイッチ・ボタンの機能	27
電源のオン/オフ	28
モード切り換え	28
各モードの液晶表示画面	29
サイレンモード	30
LEDライト	30

TV(テレビ)モード	31
テレビ(ワンセグ放送)を見る	31
チャンネルスキャン	32
テレビ放送を録画する	33
テレビモードの機能設定	34
一般設定	34
チャンネルリスト	35
番組表	35
再生リスト/録画ファイルの再生	36

目次

録画ファイルの削除	37	携帯電話に充電する	49
字幕放送	38	携帯電話(スマートフォンを含む)を充電する	49
音声多重切換	38		
FMラジオモード	40	故障かなと思ったら	51
FMラジオを聴く	40	ご使用時間の目安	53
手動選局	40	仕様	54
オートサーチ	40	保証規定	56
AMラジオモード	41		
AMラジオを聴く	41		
手動選局	41		
オートサーチ	41		
再生モード	42		
再生モード	43		
動画を視聴する場合	41		
音楽を聴く場合	44		
画像を見る場合	47		
ファイルの削除	48		

はじめに ご使用前にお読みください




このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書と保証規定をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後はいつでも見られる所に大切に保管してください。



この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方が書かれています。
本書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。
本製品をご使用中に生じたいかなる二次的損害についても補償いたしかねます。

- 大切な場面で使用する場合は必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 本製品の使用および故障により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。
- 本製品を長時間使用すると熱くなりますが、これは異常ではありません。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。液晶パネルメーカーの保証値となります。また記録される画像には影響しません。
- 本取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真の画面などは説明のために作成したものです。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意 必ずお読みください

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。
本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
 警告	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が生じる可能性が想定される内容です。 ※物的損害とは、家屋・家財に関わる拡大損害を示します。

図記号の例	 ○記号は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は○の中や近くに文章や絵で示します。
	 ❶記号は強制(必ずやること)を示します。 具体的な強制内容は、❶の中や近くに文章や絵で示します。左図は一般的な強制を示します。

安全上のご注意 必ずお読みください

⚠ 危険



- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れにある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。
- 水や汗、海水、薬品などで濡らしたり、かかる場所で使用・放置しないでください。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。

⚠ 警告



- 本製品を歩行中、または運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。

安全上のご注意 必ずお読みください

警告



- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。
- 使用方法を誤ると危険ですのでお子様の手の届かないところに保存してください。
- ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。
- ケーブルが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。



- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本製品を放置しないでください。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。

安全上のご注意 必ずお読みください

注意



- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
 - 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けてください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- ケーブルやストラップ等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。
- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所に置くと転倒、故障、事故の恐れがあります。
- 故障防止のために、以下のことは避けてください。
 - 強い衝撃や落下
 - 風呂場などの湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因となります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 別売の USB 充電器は 2A 以上の出力ポートのものを使用してください。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。

安全上のご注意 必ずお読みください

その他のご注意

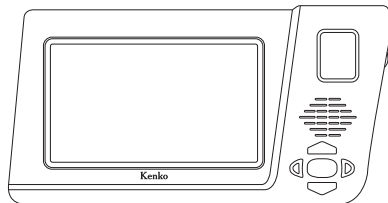
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 山間部、高い建物が立ち並ぶところ、建物の内部等では、電波が弱まります。
- 本製品のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くには置かないでください。
- 携帯電話と本製品を近づけると雑音の原因となりますので、離してお使いください。
- 故障防止のために、以下のことは避けてください。
 - 強い衝撃や落下
 - 風呂場などの湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- 大音量で長時間聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。特にイヤホン使用等にご注意ください。
- 室内でラジオを聴く場合はできるだけ窓のそばで他の家電製品から離してお使いください。
- 使用環境および電池により動作時間が減少します。

本製品の紹介

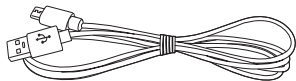
▶ セット内容

以下のセット内容が揃っているかご確認ください。

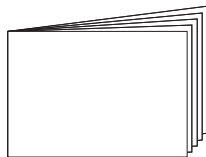
万一、不足しているものがあれば、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。



本体



USBケーブル
(Type-A to Type-C)

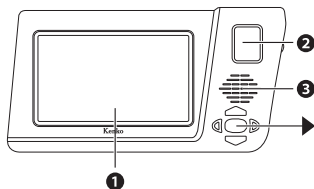


取扱説明書（本書）

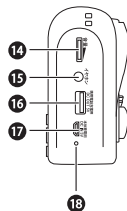
本製品の紹介

各部の名称

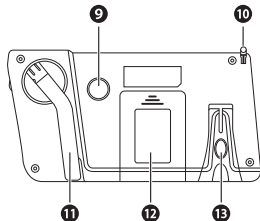
正面



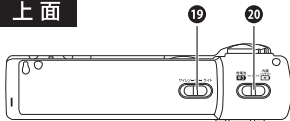
右側面



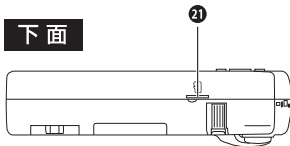
背面



上面



下面



- ① 液晶モニター
- ② 液晶表示
- ③ スピーカー
- ④ ホームボタン
- ⑤ 左ボタン
- ⑥ 決定ボタン
- ⑦ 右ボタン
- ⑧ メニューボタン
- ⑨ LEDライト
- ⑩ アンテナ
- ⑪ 手回しハンドル
- ⑫ 電池室／電池室カバー
- ⑬ スタンド
- ⑭ 音量ダイヤル
- ⑮ イヤホンジャック
- ⑯ USBポート(Type-A)(出力)
- ⑰ USBポート(microUSB)(入力)
- ⑱ LEDインジケータ
- ⑲ SOS／ライト切り替えスイッチ
- ⑳ 電源スイッチ
- ㉑ micro SDHCメモリーカードスロット

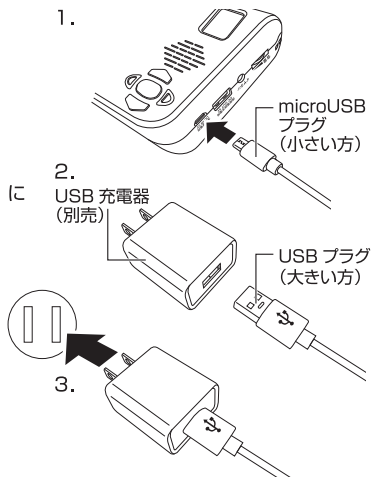
ご使用の前に

▶ 本機を充電する

本機は内蔵バッテリーと単三乾電池併用式です。
初回は内蔵バッテリーをフル充電してください。

1. 付属の USB ケーブルの microUSB プラグ（小さい方）を本機右側の USB ポートに接続します。
2. USB ケーブルの大きい USB プラグを別売の USB 充電器（別売）に接続します。各 USB プラグの向きに注意してください。
3. USB 充電器をコンセントに接続します。
4. 本機の LED インジケーターが赤く点滅し、充電を開始します。充電が完了すると LED インジケーターが赤色点灯します。
5. 充電完了後は USB 充電器をコンセントから取り外し、本機の USB ポートから USB ケーブルを抜きます。

●次ページへ続く







- USB 充電器を使用する場合は、必ず本体から単三乾電池を抜いてください。
- 充電は電源オフの状態で行ってください。
- 必ず最初に充電を行ってください。充電中は赤色 LED が点滅します。

ご使用の前に


●前ページより続き



- ◆内蔵バッテリーを充電中も本機は動作いたします。
- ◆充電電池・乾電池残量については、液晶画面上のバッテリーアイコンに表示されます。
 -  電池の残量は充分です。
 -  電池の残量は半分以上あります。
 -  電池残量が少なくなりました。充電もしくは新しい乾電池の準備をしてください。
 -  充電もしくは新しい乾電池と交換してください。
- ◆充電電池・乾電池の残量表示は目安になります。
- ◆充電電池・乾電池は長期間使用しないと消耗します。
- ◆充電電池・乾電池は気温 0℃以下または 40℃以上では正常に動作しない場合があります。本機を長時間使用すると本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- ◆充電電池は充電されておりません。はじめてご使用になる時は、フル充電してからお使いください。
- ◆付属 USB ケーブルを USB ポート(Type-A) (出力)とUSBポート(microUSB) (入力)に同時に接続しないでください

ご使用の前に

▶ リチウムイオン充電機に関する安全上の注意 (対象: リチウムイオン充電機使用)

 **警告** 充電機をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ① 初回使用時はフル充電してください。
- ② ショート、分解、加熱、充電 (+)、(-) の逆方向のセットはしないでください。
- ③ 液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止してお買い上げ先等にお申し出ください。
電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④ リサイクルのお願い



Li-ion 20

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ホームページ <http://www.baj.or.jp/>

● 使用済み充電式電池の取扱注意事項

- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 皮覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

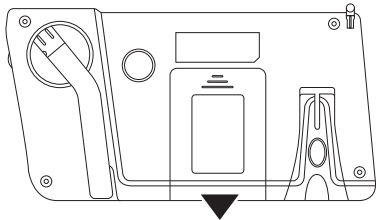
ご使用前に

▶ 乾電池の取り付け

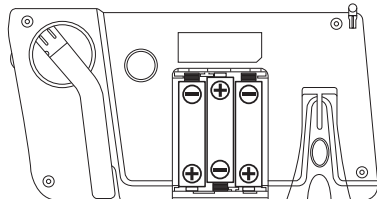
本機に単3形アルカリ乾電池（別売）3本を取り付けます。

1. 電池室のカバーを▼方向にスライドさせて外します。
2. 単3形アルカリ乾電池を本体の ⊕ ⊖ の表示に従い正しく入れます。
3. 電池室のカバーを元に戻します。

1.




2.



ご使用の前に

▶ アルカリ乾電池に関する安全上の注意 (対象: アルカリ乾電池使用)

 **警告** アルカリ乾電池をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ① ショート、分解、加熱、充電 (+)、(-) の逆方向のセットをしないでください。
使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。
また、新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。使い切った乾電池はすぐに本機から取り出してください。
- ② 本機は電源が切れていても微弱電流が流れています。長期間 (およそ 1 ヶ月以上) 本機を使用しない場合は、乾電池を取り外して保管してください。
- ③ 乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ④ 乾電池を充電しないでください。
- ⑤ 被覆のがれた電池は使用しないでください。傷ついたり変形した電池は使わないでください。
- ⑥ 取り扱いを誤ると電池の液もれにより火災や周囲汚損の原因になります。
- ⑦ 液もれした電池は使用しないでください。
- ⑧ 電池は炎天下の自動車の車内など高温になる場所に放置しないでください。
液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。
- ⑨ 本機の操作に必要な電源を得ることができないマンガン電池、二次電池は使用できません。
- ⑩ 電池は気温 0℃以下または 40℃以上では正常に動作しない場合があります。
本機を長時間使用すると電池および本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- ⑪ 使用済みの乾電池は、お住いの自治体が定めた方法で処分してください。

ご使用の前に

▶ micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売)を使用する

本製品で録画した画像は、micro SDHC/SDXCメモリーカードに記録されます。

micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売)を

本機下面のmicro SDHC/SDXCメモリーカードスロットにセットしてください。



microSDメモリーカード



- 本機に使用できるメモリーカードの仕様は、micro SDHC メモリーカード 4GB～32GB (スピードクラス 4～10)、micro SDXC メモリーカード 64GB (スピードクラス 10) までです。その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。

ご使用前に

▶ micro SDHC/SDXCメモリーカードを使用する前に



- ◆新しい micro SDHC/SDXC メモリーカード（以下メモリーカード）は使用前にパソコンでフォーマット（初期化）してください。P.24「micro SDHC/SDXC メモリーカードのフォーマット」をご覧ください。
- ◆メモリーカードをセットすると、本機はメモリーカードを認識します。
- ◆次ページの注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。

ご使用の前に

▶ ファイル名／フォルダ名を変更しない

パソコンでメモリーカードに保存されている録画データのファイル名を変更したり、本機で対応したフォーマットのデータ以外のファイルを書き込まないでください。本機で認識できなくなり、機能に障害が出る恐れがあります。



- ◆メモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、メモリーカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、本製品の誤作動など障害が起こる恐れがあります。
- ◆メモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われることがあります。記録されたデータの破損、消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ◆メモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、パソコンでフォーマットしてください。（フォーマットすると、記録されてるデータは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。）
- ◆電極部（金色の金属部分）が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで汚れを軽く拭き取ってください。

ご使用の前に

▶ micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売)を使用する場合

メモリーカード(別売)を本機下面にある micro SDHC /SDXC メモリーカードスロットにセットすると、視聴中のテレビ番組を録画、及びメモリーカードに保存した音楽、画像、動画ファイルの再生を行う事が出来ます。



- 本機で使用できるメモリーカードは micro SDHC メモリーカード (64GB) までです。その他の種類のカードを使用しますと製品及びカードが故障する可能性があります。
- すべての micro SDHC /SDXC メモリーカードで動作を保証するものではありません
- メモリーカードへのデータ追加は必ずパソコンで行ってください。本機とパソコンを接続してのデータ転送はできません。

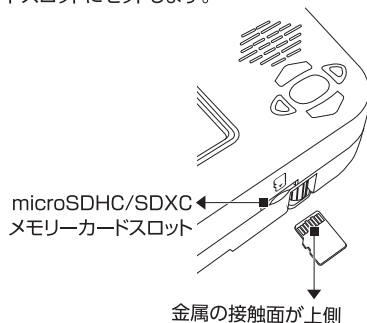
● 次ページへ続く

ご使用の前に

micro SDHC/SDXCメモリーカード(別売)の取り付け

メモリーカードは本機下面にある micro SDHC /SDXC メモリーカードスロットにセットします。

1. 電源をオフにします。
2. 本機下面の micro SDHC /SDXC メモリーカードスロットに、メモリーカードを挿入する方向（金属の接触面が上側）を確認してから、カチッと音がするまで押し込みます。
(メモリーカードを取り出す時も、カチッと音がするまで少し押し込んでから取り出します。)



- 差し込みにくい時は、挿入方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- メモリーカードを本機から着脱する場合は、必ず本機の電源をオフにした状態で行ってください。

●次ページへ続く

ご使用前に

●前ページより続き



- ◆新しいメモリーカードを使用される際は、あらかじめメモリーカードのフォーマット（P.24 参照）をしてください。
- ◆録画ファイル名は(ch00_000_yyyymmdd_00.ts)は、メモリーカード内の画像を消去しても、連続してカウントされます。



- すべてのメモリーカードで動作を保証するものではありません。
- 他製品で使用したメモリーカードをセットすると、誤作動を起す場合があります。

ご使用前に

▶ micro SDHC/SDXCメモリーカードのフォーマット

メモリーカードフォーマット(初期化)する機能です。



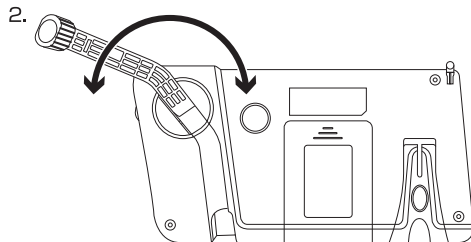
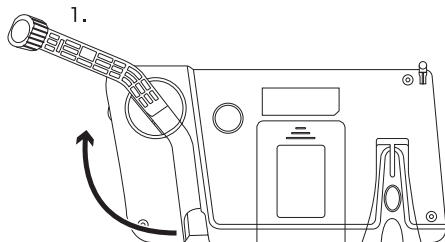
- ◆メモリーカードを使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- ◆メモリーカードのフォーマットは、パソコンで行ってください。本機にフォーマット機能はありません。
- ◆フォーマットを行うとメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- ◆保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されてしまいます。
- ◆フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンや CD にコピーしてください。

ご使用の前に

▶ 手回し充電

応急時に充電機へ充電を行います。

1. 本機の手回しハンドルを引き出します。
2. 本体をしっかり握り、手回しハンドルを 1 秒間に 2 回転の速度で回転させてください。
早く回転させても充電時間が短くなることはありません。
無理に力を入れず一定のスピードで回転させてください。
3. 手回し充電を終了する場合は、手回しハンドルを元に戻します。



● ハンドルの回転はどちらでも充電できます。

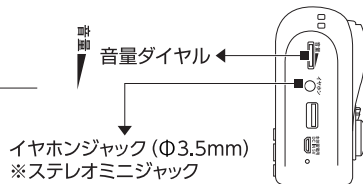
ご使用の前に

▶ 音量を調節する

本機右側面の音量ダイヤルで音量を調整してください。

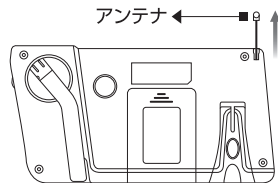
▶ イヤホン(別売)を接続する

1. 音量を小さくしてからイヤホンを接続してください。
2. 音量を調整してください。



▶ アンテナの調整








1. アンテナを伸ばします。
2. TV・FM: アンテナの長さとお向きを調整してください。
AM : AMアンテナは本体に内蔵されています。
放送が一番よく聴こえる方向に本体を向けてください。



- 使用時以外はアンテナを収納してください。
- アンテナを伸ばす際は、爪先などの怪我にご注意ください。
- アンテナには強い力を加えないでください。故障の原因になります。

基本操作

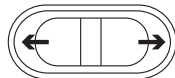
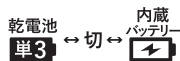
▶ スイッチ・ボタンの機能

スイッチ・ボタン	名 称	機 能
	電源スイッチ	乾電池と充電電池を切り替えて電源をオン／オフします。
	サイレン／ライト 切り替えスイッチ	サイレンとLED ライトを切り替えます。
	ホームボタン	<ul style="list-style-type: none">・長押しするとテレビ／FM／AM／再生モードの順に切り替わります。・項目を決定します。
	決定ボタン	<ul style="list-style-type: none">・項目を選択します。・テレビ受信中に押すとチャンネルリストを表示します。・テレビ受信中に長押しすると録画を開始します。・ラジオを受信中に押すと手動選局とプリセット選局を切り替えます。
	メニューボタン	<ul style="list-style-type: none">・テレビ受信中に設定項目を表示します。・再生モードの時、設定項目を表示します。
	左ボタン	<ul style="list-style-type: none">・選局を移動します。・項目を左／上に移動します。
	右ボタン	<ul style="list-style-type: none">・選局を移動します。・項目を右／下に移動します。

基本操作

▶ 電源のオン／オフ

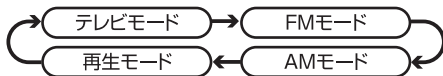
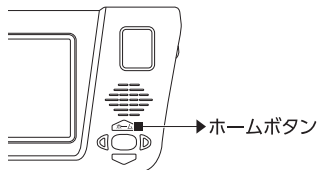
本体上面の電源スイッチをオン（乾電池／内蔵バッテリー）にしてください。
電源スイッチをオフにすると電源がオフになります。



- 電源を入れたときは、前回電源を切った時のモードで起動します。

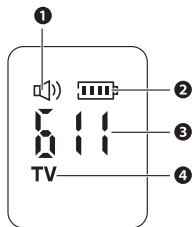
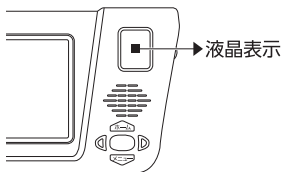
▶ モード切り換え

電源をオンにし、ホームボタンを長押しすると、
テレビ／FM／AM／再生モードの順に切り替わります。



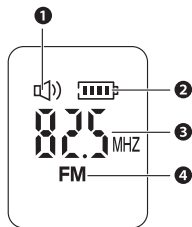
基本操作

各モードの液晶表示画面



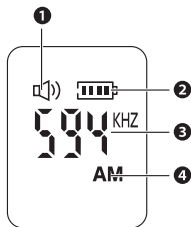
テレビモード

- ① 音量
- ② 電池残量
- ③ 受信中チャンネル
- ④ モード(テレビ)



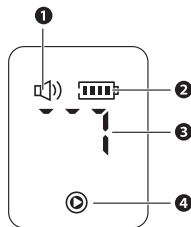
FMモード

- ① 音量
- ② 電池残量
- ③ 受信中周波数
- ④ モード(FM)



AMモード

- ① 音量
- ② 電池残量
- ③ 受信中周波数
- ④ モード(AM)



MicroSDメモリーカード

- ① 音量
- ② 電池残量
- ③ モード選択中
- ④ モード(再生)

※音量アイコンはイヤホン接続時、表示されません。

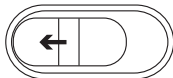
※設定により表示されるアイコンは異なります。

基本操作

▶ サイレンモード

サイレン／ライト切り替えスイッチを SOS モードにするとアラームが鳴るとともに LED ライトが点滅します。

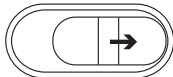
サイレン↔切↔ライト



▶ LEDライト

サイレン／ライト切り替えスイッチをライトモードにすると本機背面の LED ライトが点灯します。

サイレン↔切↔ライト



TV(テレビ)モード

▶ テレビ(ワンセグ放送)を見る

ワンセグ放送を受信してテレビを視聴します。

1. アンテナを伸ばします。
2. 電源をオンにします。
3. ホームボタンを長押しして TV モードにします。
画面が表示されるまで少し時間がかかります。
4. 受信した放送が表示されます。



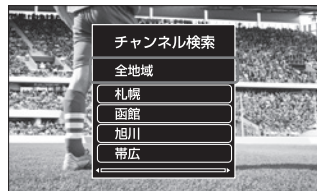
- 受信レベルが低い場合は、アンテナの向きや設置場所を調整してください。
- 本機は国内の TV 方式 (ISDB-T) のみ対応です。海外ではお使いになれません。

TV(テレビ)モード

▶ チャンネルスキャン

お住いの地域の放送局をスキャンします。設定画面が表示されます。

1. テレビ放送画面でメニューボタンを押します。
「TV 設定メニュー」が表示されます。
2. 左ボタンまたは右ボタンで「チャンネル検索」を選択し、
決定ボタンを押すと地域選択画面が表示されます。
3. 左ボタンまたは右ボタンで「全地域」またはお住いの地域を選択し、
決定ボタンを押すとスキャンを開始します。
チャンネルスキャンには少し時間がかかります。
スキャン終了後、受信した放送が表示されます。



TV(テレビ)モード

▶ テレビ放送を録画する

メモリーカードが正しく挿入されていることを確認してください。

1. 受信した番組放送を視聴します。
2. 決定ボタンを長押しすると録画を開始します。
液晶モニター左上に赤丸表示が点滅し、
録画時間とファイル名が表示されます。
3. 録画を終了する場合は、メニューボタンを押します。
4. 録画された番組はファイル名(ch00_000_yyyymmdd_00.ts)が
記録されメモリーカード内に保存されます。

2.



2.



◆ 録画されたファイルの再生は P.36 「再生リスト／録画ファイルの再生」をご覧ください。



- メモリーカードが挿入されていない場合、録画はできません。
- メモリーカードのメモリー残容量が無くなると、自動的に録画を終了します。

TV(テレビ)モード

▶ テレビモードの機能設定

テレビモードの機能設定を行います。

1. テレビ放送画面でメニューボタンを押します。
「TV 設定メニュー」が表示されます
2. 左ボタンまたは右ボタンで希望の設定項目を選択し、
決定ボタンを押すとリスト表示されます。
リストから選択して決定ボタンを押します。
3. 設定中にメニューボタンを押すと「TV 設定メニュー」に戻ります。
もう一度メニューボタンを押すとテレビ放送画面に戻ります。
設定中に操作しない時間が約 10 秒続くとテレビ放送画面に戻ります。

▶ 一般設定

- ①スクリーン：液晶モニター表示を切替えます。
ノーマル：テレビ放送画面を縮小表示します。
フル：テレビ放送画面を全画面表示します。
- ③状態表示：液晶モニターに時刻と受信レベルの表示／非表示を切替えます。
- ③初期化：チャンネル設定を初期化します。
オートスキャンを開始します。



TV(テレビ)モード

▶ チャンネルリスト

スキャンで登録された放送局名を表示します。



▶ 番組表

視聴中の放送局の番組表を表示します。左ボタンまたは右ボタンで番組を選択し、決定ボタンを押すと番組情報が表示されます。再度、決定ボタンを押すと番組表に戻ります。番組表は10秒無操作でテレビ放送画面に戻ります。



TV(テレビ)モード

▶ 再生リスト／録画ファイルの再生

録画された番組ファイルのリストを表示します。

左または右ボタンで番組を選択し、決定ボタンを押すと録画されたファイルを再生します。

再度、決定ボタンを押すと一時停止します。

ファイル再生が終了すると、ファイルの先頭に戻り再生を開始します。

再生中に左または右ボタンを押すと録画された前後のファイルに移動し再生を開始します。

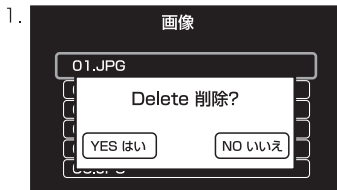
再生を終了する場合は、メニューボタンを長押しするとテレビ放送画面に戻ります。



TV(テレビ)モード

▶ 録画ファイルの削除

- 再生リストから、左または右ボタンを押して削除するファイルを選択し「決定」ボタンを長押しします。
下記のいずれかを選択し、決定ボタンを押します。
YES はい：ファイルを削除します。
NO いいえ：ファイルを削除しません。
- 再生リスト表示画面に戻ります。



● 削除したファイルは元に戻せませんのでご注意ください。

TV(テレビ)モード

▶ 字幕放送

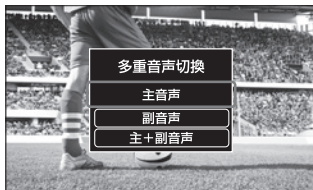
視聴中の番組の字幕表示の有無を切り換えます。



▶ 音声多重切換

主音声、副音声、主+副音声の選択ができます。

●二重音声対応になっていない番組の場合は、主音声での音声出力になります。



TV(テレビ)モード



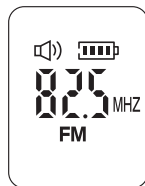
- 一部地域や受信環境と使用状況によっては受信できない場合があります。
- 放送エリア以外の地域では視聴できません。
- 放送エリア内でも、地形や建物によって電波が遮られる場所やトンネル、地下などは受信できないこともあります。
- 他の家電製品からのノイズにより受信レベルに影響する可能性がありますので家電製品から離してお使いください。
- 運転中や歩行中の使用は、事故等の原因となりますのでおやめください。
- 電波状態が悪くなると映像が止まったり音声が途切れたりする場合があります。
- ワンセグは携帯端末用の放送サービスのため、本製品では画質が粗く感じられたり、映像の動きが滑らかでないことがあります。
- 携帯端末でのワンセグ視聴ができる場所でも、本製品では視聴できない場合があります。
- 本製品は日本国内に限りご使用になれます。そのほかの国や地域ではご使用できません。
- 充電電池や乾電池の容量が少なくなってくると受信できなくなることがあります。その場合は充電または新しい乾電池と交換してください。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。液晶パネルメーカーの保証値となります。

FMラジオモード

▶ FMラジオを聞く

FM ラジオ放送を聴きます。

1. アンテナを伸ばします。
2. 電源をオンにします。
3. ホームボタンを長押しして FM モードを選択します。



FMモード

▶ 手動選局

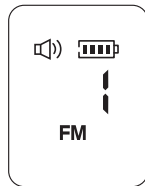
左または右ボタンを押すごとに 0.1 MHz ステップで周波数を調整します。

▶ オートサーチ

メニューボタンを長押しすると自動的に受信できる全放送局をスキャンし、チャンネルリストを作成します。

スキャン終了後、一番最初にスキャンされた放送局が選択されます。

プリセット選局（左または右ボタンを押すごとにチャンネルリストに登録された放送局を選択）することができます。



チャンネルリスト表示



- 決定ボタンを押すごとに手動選局・プリセット選局が切り替わります。
- FM ラジオモード選択時は液晶モニターはオフになります。

AMラジオモード

▶ AMラジオを聞く

AM ラジオ放送を聴きます。

1. 電源をオンにします。
2. ホームボタンを長押しして AM モードを選択します。

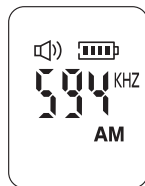
▶ 手動選局

左または右ボタンを押すごとに 9kHz ステップで周波数を調整します。

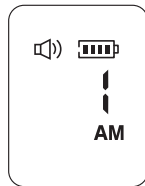
▶ オートサーチ

メニューボタンを長押しすると自動的に受信できる全放送局をスキャンし、チャンネルリストを作成します。
スキャン終了後、一番最初にスキャンされた放送局が選択されます。

プリセット選局（左または右ボタンを押すごとにチャンネルリストに登録された放送局を選択）することができます。



AMモード



チャンネルリスト表示



- 決定ボタンを押すごとに手動選局・プリセット選局が切り替わります。
- AM ラジオモード選択時は液晶モニターはオフになります。

再生モード

▶ 再生モード

1. 電源をオンにします。
2. ホームボタン長押しで再生モード選択画面を表示します。
液晶画面が表示されるまで少し時間がかかります。
モード選択画面が表示されて 3 秒たってからモード選択してください。
3. 左または右ボタンを押して「動画」「音楽」「画像」から選択します。

2.



●次ページへ続く



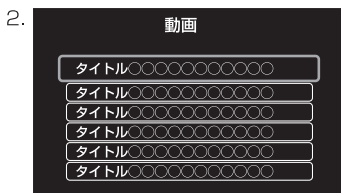
- 動画、音楽、画像のデータ追加は、メモリーカードをパソコンに挿して行ってください。
本機とパソコンを接続してデータを追加することは出来ません。

再生モード

▶ 動画を視聴する場合

メモリーカード内の動画の再生を行います。

1. 再生モード選択画面で
左または右ボタンを押して「動画」を選択し、
決定ボタンを押します。
2. 動画リストが表示されます。
左または右ボタンで希望の動画に合わせ決定ボタンを押します。
動画が再生されます。
再生中、ホーム／左または右／決定／メニュー
いずれかのボタンを押すと再生中のタイトルと時間表示をします。
3. 動画再生中、早戻し、早送りをする場合は
左ボタン長押し（早戻し）、右ボタン長押し（早送り）を行います。
4. 動画再生中、一時停止するには決定ボタンを 2 回押します。
一時停止を解除するにはもう一度決定ボタンを押します。
5. 左または右ボタンを 2 回押すと動画ファイルを切り替えます。
メニューボタンを 2 回押すと動画リストに戻ります。
6. 動画リスト画面でホームボタンを押すと
再生モード選択画面に戻ります。



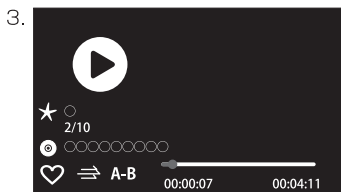
再生モード

▶ 音楽を聴く場合

microSDHC メモリーカード内の音楽の再生を行います。

1. 再生モード選択画面で
左または右ボタンを押して「音楽」を選択し、
決定ボタンを押します。
2. 下記リストが表示されます。
「メモリーカード」「再生リスト」
3. 左または右ボタンで「メモリーカード」を選択します。
音楽リストが表示されます。
左または右ボタンを押して音楽リストからタイトルを選択し、
決定を押します。音楽が再生されます。
4. 音楽再生中、一時停止するには決定ボタンを押します。
再度、決定ボタンを押すと再生します。
5. 音楽再生中、左または右ボタンを押すと
前の曲、次の曲に移動します。
6. 音楽再生中、メニューボタンを押すと音楽リストを表示します。
音楽再生を終了する場合は、ホームボタンを押します。
再生モード選択画面に戻ります。

●次ページへ続く



※ 設定により表示されるアイコンは異なります。

再生モード

音楽再生中、決定ボタンを長押しすると
下記メニューリストが表示されます。
「メモリーカード」「再生リスト」
左または右ボタンで項目を選択し、
決定ボタンを押すとサブメニューが表示されます。

■ 再生方法

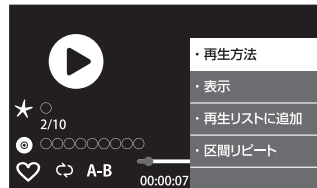
- ・リスト順 : リスト順に再生します。
- ・1曲リピート : 1曲だけリピート再生します。
- ・連続再生 : リストの全曲を繰り返し再生します。
- ・シャッフル : 曲順をランダムに再生します。

■ 表示

- ・標準 : 決定ボタンを押すと
レコードのアイコンが表示されます。
- ・歌詞表示 : 音楽ファイルに歌詞が記録されている場合、
決定ボタンを押すと再生中の曲の歌詞が
表示されます。

●次ページへ続く

再生方式



表示



再生モード

■ 再生リストに追加

決定ボタンを押すと画面下のハートマークが赤くなり再生リストに追加されます。

再度「再生リストに追加」を選択し、決定ボタンを押すと再生リストから除外されます。

■ 区間リピート

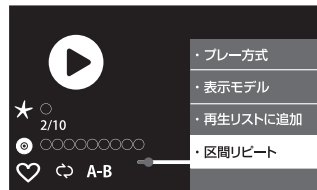
決定ボタンを押すと区間リピートの始点（A）なり、もう一度決定ボタンを押すと終点（B）が登録されA-B間がリピート再生されます。

区間リピートを解除するには、決定ボタンを押します。

プレー方式



表示モデル

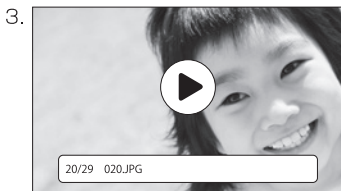


再生モード

▶ 画像を見る場合

メモリーカード内の画像の再生を行います。

1. 再生モード選択画面で「画像」を選択し、決定ボタンを押します。画像リストが表示されます。左または右ボタンを押して再生する画像を選択し、決定ボタンを押します。画像が再生されます。
2. 左または右ボタンを押すと、前の画像、後ろの画像に移動します。
3. 画像再生中に決定ボタンを長押しすると、スライドショーモードになります。約 3 秒で画像が切り替わります。スライドショーを停止するには決定ボタンを押します。
4. メニューボタンを押すと再生を停止し、画像リストに戻ります。
5. 画像リスト画面でホームボタンまたはメニューボタンを押すと再生モード選択画面に戻ります。



再生モード

📁 ファイルの削除

メモリーカード内のファイルの削除を行います。

1. 「動画」「音楽」「画像」ともファイルを削除するには各リストを選択し、左または右ボタンを押して削除するファイルを選択し「決定」ボタンを長押しします。下記のいずれかを選択し、決定ボタンを押します。

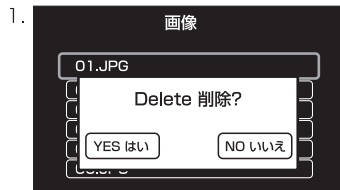
YES はい：ファイルを削除します。

NO いいえ：ファイルを削除しません。

2. 各リスト表示画面に戻ります。



● 削除したファイルは元に戻せませんのでご注意ください。



携帯電話に充電する

▶ 携帯電話(スマートフォンを含む)を充電する

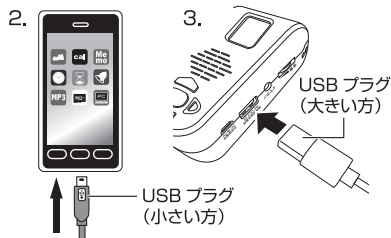
必ず最初に本機の内蔵充電電池を充電してから行ってください。
携帯電話を充電するために使用する別売 USB ケーブルは、
お使いの携帯電話に合ったものをお使いください。

1. 本機の電源スイッチをオフにします。
2. 別売 USB ケーブルのプラグ (小さい方) を携帯電話の USB ポートに接続してください。
3. 別売 USB ケーブルの大きい USB プラグを本機
の USB ポート (Type-A) (出力) に接続してください。
4. 携帯電話の充電を開始します。

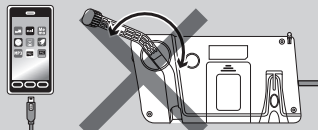
※本機から携帯電話への充電は、
TV、ラジオ、SD 再生機能のために内蔵充電電池容量を
残した状態で終了します。

※乾電池から携帯電話への充電はできません。

●次ページへ続く



⚠ 注意



スマートフォンや携帯電話へ直接手回し充電
はおやめください。回転スピードが各個人で
異なるため、携帯電話の充電機能に障害を
きたす恐れがあります。

携帯電話に充電する

●前ページより続き



携帯電話の充電をする前に必ずご確認ください。

- 携帯電話への充電はあくまで緊急時などの一時的なご利用を想定して設計されております。通常の充電は携帯電話の純正充電器をご使用ください。
- 携帯電話の電源が入らない状態では充電が出来ないことがあります。その場合は携帯電話の純正充電器をご使用ください。
- 携帯電話によっては充電できない場合があります。
- 本機は手回しハンドルを回して直接携帯電話への充電はできません。
- 携帯電話の充電電池が放電きった状態や電池残量がない旨のメッセージやアラーム音でお知らせがあった場合は本機では充電できない場合があります。
- 携帯電話の充電電池の状態によっては充電できない場合があります。
- 万一、本製品の使用により、お使いの携帯電話の故障またはデータの破損、消失などの障害が生じた場合、当社ではで責任を負いかねます。

故障かなと思ったら

【症状】 電源が入らない

【原因】 電池残量が少なくなっている可能性があります。

【対策】 充電するか新しい乾電池と交換してください。(P.13・16 参照)

【症状】 TV 放送が受信できない

【原因】 近くに家電製品がある、もしくは受信レベルが低い可能性があります。(P.39 参照)

【対策】 他の家電製品から離してください。窓際など受信状態の良い場所に設置してください。(P.39 参照)

【原因】 電池残量が少なくなっている可能性があります。(P.14 参照)

【対策】 充電するか新しい乾電池と交換してください。(P.13・16 参照)

【症状】 ラジオ放送が受信できない

【原因】 近くに家電製品がある、もしくは受信レベルが低い可能性があります。

【対策】 他の家電製品から離してください。窓際など受信状態の良い場所に設置してください。

【原因】 電池残量が少なくなっている可能性があります。(P.14 参照)

【対策】 充電するか新しい乾電池と交換してください。(P.16 参照)

【症状】 音が出ない・途切れてしまう

【原因】 音量設定が低くなっている、または電池残量が少なくなっている可能性があります。

【対策】 充電するか新しい乾電池と交換してください。(P.13・16 参照) 音量を調節してください。(P.26 参照)

故障かなと思ったら

【症状】 イヤホンから音声が聞こえてこない

【原因】 イヤホンが挿入されていない。もしくは音量が小さくなっている可能性があります。

【対策】 イヤホンをイヤホンジャックにしっかり差し込んでください。(P.26 参照)
音量を調節してください。(P.26 参照)

【症状】 テレビ放送が録画できない

【原因】 メモリーカードが入っていない可能性があります。

【対策】 メモリーカードを入れてください。(P.22 参照)

【原因】 メモリーカードのメモリー容量が足りない可能性があります。

【対策】 メモリーカードのメモリー容量が無くなると録画できません。(P.33 参照)
新しいメモリーカードを挿入してください。(P.22 参照)

ご使用時間の目安

電源	充電電池		乾電池		手回し充電 10 分間	
	スピーカー	イヤホン	スピーカー	イヤホン	スピーカー	イヤホン
音声出力	約 4 時間	約 9 時間	約 3 時間	約 4 時間	約 3 分	約 5 分
テレビ	約 4 時間	約 9 時間	約 3 時間	約 4 時間	約 3 分	約 5 分
ラジオ	約 23 時間	約 38 時間	約 16 時間	約 35 時間	約 5 分	約 1 時間

	充電電池	乾電池
サイレン	約 8 時間	約 6 時間
LED ライト	約 32 時間	約 24 時間

TV録画時間の目安

microSDHC メモリーカード 4GB の場合
約 21 時間

携帯電話への充電

充電率の約 30～50% に上昇。(乾電池からの充電はできません)

(例) 携帯電話の充電状態が約 50% の時、80～100% に上昇
携帯電話の機種、使用年数により異なります。

※駆動時間は目安です。使用状況や受信環境、電池種類により駆動時間は異なります。

仕様

液晶モニター	4.3インチTFT 解像度(480×272ピクセル)
受信チャンネル	TV:ワンセグ UHF 13ch~52ch(ISDB-T)
受信周波数	FM: 76.0MHz~108MHz(0.1MHzステップ) AM: 522kHz~1710kHz(9kHzステップ)
内蔵メモリー	ユーザー使用領域はありません
外部メモリーカード	microSDHCメモリーカード: 4GB~32GB(別売) microSDXCメモリーカード: 64GB(別売)
動画フォーマット	AVI/MKV/VOB/MOV/MPEG/MP4/3GP/FLV, 1080P 総ビットレート 5000kbps以下
音楽フォーマット	MP3/WAV/AAC/FLAC/WMA
画像フォーマット	JPEG/BMP/GIF/PNG
LEDライト	約400lx
入力電圧	5V
入力電流	最大1A
出力電圧	5V
出力電流	最大1A

仕様

イヤホン出力	φ3.5mmステレオミニプラグ(3極)
スピーカー出力	1W(8Ω)、モノラル
動作温度	周囲温度：5～35℃（結露無きこと）
電源	リチウムイオン充電電池(3.7V 2000mAh)(内蔵) 単3形アルカリ乾電池3本(別売)
消費電力	1W
寸法	約175×94×48mm
質量	約315g(乾電池、microSDHC/SDXCカード含まず)

■ 生産国 中国

■ 同梱品 本体、USBケーブル(Type-A to microUSB)、取扱説明書

本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証規定 保証期間：お買上げ日より1年

- (1)修理の際は必ずお買上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコートキナーお客様相談室までお申し付けください。
 - (2)お買上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。
 - (3)正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。
(下記①～⑧など)
 - ①取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障
 - ②保存上の不備のため湿度などによって生じた故障
 - ③火災や浸水・天災によって生じた故障
 - ④当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障
 - ⑤その他類似的起因による故障
 - ⑥消耗品(LED・充電池等)のお取り替え
 - ⑦落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水・浸水などによる故障
 - ⑧個人売買およびオークションなどでご購入の場合
 - (4)ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。
 - (5)レシートは大切に保管してください。
 - (6)修理品に送料、交通費等が掛った場合はお客様にてご負担願います。
 - (7)当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。
 - (8)出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
 - (9)本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - (10)本保証は保証規定により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 【お願い】
修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

■個人情報について

- ※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。
- ※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。
- ※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。
 - お客様の承諾を得た場合。
 - お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図れるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

発売元：株式会社 **ケンコー・トキナー**

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

ケンコー・トキナーホームページ

<https://www.kenko-tokina.co.jp/>



製品について
詳しくはコチラ

★ 製品に関するお問い合わせ



お客様お問合せフォームはこちらの**QRコード**から。
パソコンからは、
「**ケンコー・トキナーお問い合わせ**」で検索。

ケンコー・トキナーお客様相談室

携帯・IP電話からは



0120-775-818

03-6840-3389 ※通話料金がかかります。

受付時間 受付時間：月～金 9：15～17：30（土、日、祝日、年末年始、夏季休暇等を除く）

お願い 本機の廃棄方法は、お住まいの市町村の方法に従ってください。

メモ

メモ

